

平成21年12月15日  
西日本旅客鉄道株式会社  
京阪電気鉄道株式会社

## IC連絡定期券の導入、 及び京阪電車におけるICOCA定期券等の発売について

西日本旅客鉄道株式会社(以下、「JR西日本」と)と京阪電気鉄道株式会社(以下、「京阪電車」と)とは、お互いの鉄道利用の利便性を向上し、一層の利用拡大を共に図る観点から、IC連絡定期券のサービスを開始することに合意いたしました。

本サービスは、スルッとKANSAI協議会とJR西日本が合意した「ICカード乗車券を活用した連携サービス」に基づくものです。

JR西日本による両社間のICOCA連絡定期券発売からサービスを開始し、京阪電車でのICOCAおよびICOCA定期券発売へとサービスを拡大することで、ご利用のお客さまの利便向上を進めてまいります。

概要につきましては、以下の内容をご覧ください。なお、実施詳細につきましては、改めてお知らせいたします。

### 1. JR西日本と京阪電車との間でICOCA連絡定期券サービスを導入します

JR西日本において、ICOCAを使ったJR西日本～京阪電車のIC連絡定期券を発売します。

JR西日本～京阪電車ICOCA連絡定期券の概要

(発売区間) 現行の磁気券による連絡定期券発売区間と同じ(但し京阪大津線を除く)

(発売箇所) 現行の連絡定期券発売箇所と同じ(但しICOCA定期券発売箇所に限る)

(導入時期) 平成22年5月頃(予定)

京阪電車での発売開始は、平成23年となります

### 2. 京阪電車でICOCA・ICOCA定期券を発売します

京阪電車(但し大津線を除く)において、ICOCA・ICOCA定期券(JR西日本との連絡定期券含む)を発売します。

ICOCA発売概要

(発売箇所) 自動券売機(各駅に1台以上設置予定)

(導入時期) 平成23年中(予定)

ICOCA定期券発売概要

(発売区間) 現行の磁気券による定期券発売区間と同じ(但し大津線を除く)

(発売箇所) 現行の定期券発売箇所と同じ(但し大津線を除く)

(導入時期) 平成23年中(予定)

注)「ICOCA」はJR西日本の登録商標です。

## 【 参 考 】

平成 21 年 12 月 15 日  
西日本旅客鉄道株式会社  
スルッと KANSAI 協議会

### ICカード乗車券を活用した新たな連携サービスについて

西日本旅客鉄道株式会社(以下、「JR西日本」とスルッと KANSAI 協議会(以下、「スルッと KANSAI」)は、公共交通利用の利便性を向上し、一層の利用拡大を共に図る観点から、ICカード乗車券を活用した新たな連携サービスの検討を開始し、その一つとしてIC連絡定期券サービスを導入することとなりました。

IC連携サービスの拡大により、便利でスムーズ、安心なサービスをより多くの方にご利用いただける機会が増えることとなります。ますます便利になるICカード乗車券のサービスにご期待ください。

概要につきましては、以下の内容をご覧ください。

#### 1. お互いの仕組みを活かした連携サービスを検討します

JR西日本とスルッと KANSAI は、お客様に、より便利に公共交通をご利用いただくため、それぞれのICカードの仕組みを活用した幅広い連携について、検討を開始することいたしました。

今後は、JR西日本「ICOCA」のプリペイド機能・定期券機能、及びスルッと KANSAI「PiTaPa」のポストペイ機能等、お互いのシステムの便利なところを活用して、幅広いICカード連携サービスを、お互いに協力の上、検討してまいります。

#### 2. JR西日本とスルッと KANSAI 加盟社局との間でIC連絡定期券サービスを開始します

JR西日本とスルッと KANSAI 加盟社局が実施している連絡定期券サービスにおいて、準備の整った会社間でICOCA・PiTaPaによるIC連絡定期券サービスを導入してまいります。詳細につきましては当該会社より改めてお知らせいたします。

注1)「ICOCA」はJR西日本の登録商標です。

注2)「PiTaPa」は株式会社スルッと KANSAI の登録商標です。

注3)「連絡定期券」とは、異なる運輸機関をまたがってご利用になるお客様に対し、一枚で発売する定期券のことです。